

介護ビジョン

ケアのある風景
社会福祉法人天佑
アンミッコ

第1特集

どう売る？
どう買う？

介護の
M&A事情を
探る

第2特集

研修だけが
予防策じゃない
虐待を生まない
環境づくり

介護小説
コレクション



外国人採用で介護現場の人手不足が解消できる。 でも、もうそれだけではない！ 介護の現場は、多様性の最先端。

2019年に始まった特定技能制度によって、ますます注目される外国人採用。きっかけは「人手不足解消」だった。しかし、介護現場にもたらされた効果は、人手不足の解消だけではなかった。「業務の効率化が図れた」「利用者の方の笑顔が増えた」「職場全体が明るくなった」という予想外の嬉しい効果が多くもたらされているようだ。介護現場では、職員も利用者もそのご家族も多様化が進んできている。

もう「知らない」では済まされない！

外国人採用は、もう他人事ではありません。

これから「施設の求人に応募してきた方が日本国籍ではない」ことはますます増えていきます。その時が来てから外国人採用に関する社内の制度を整えていては、優秀な人材を逃してしまいます。

しかし、EPA・技能実習・特定技能など色々な制度があって分かりにくい！そんな声も耳にします。2019年4月から開始された特定技能は、人材不足解消を目的に制定され、介護もこの制度の特定産業分野に該当しています。何でもはじめが肝心です。初めての外国人、初めての特定技能は、優秀な人材を採用し、あなたの施設の人員体制を盤石なものにしていきましょう。

特定技能制度とは？

2019年4月より施行された「特定技能制度」は、中小・小規模事業者をはじめとした人手不足の深刻化が進む産業上の分野において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人の受け入れを可能にしていくものです。

実際の現場では？



宮城県・通所介護

トウイさん・ベトナム出身

元・技能実習生【農業】

高校生の頃、ご自身の母親が祖父母を在宅介護。その手伝いをする中で介護の重要性を意識。技能実習生として働く中で日本が好きになり、技能実習修了後も日本で働き続けたいと特定技能への転職を希望。日本での永住を希望しているため、5年以内に介護福祉士の試験に合格できるよう、仕事と勉強の両立にまい進中。国のご家族も日本での生活を応援。



利用者の方の笑顔が増えた！そんな周りの声も。楽しみながら介護の仕事に真剣に向き合っているトウイさん。

DATA

株式会社廣済堂ビジネスサポート ～外国人採用ならタレントアジア～



Talent Asia

タレントアジアでは、日本での生活経験をお持ちの方で、日本語能力が高く、日本で働くことに熱意を持った外国人材を、介護事業者様をはじめとした多くの企業様にご紹介しております。現在では、日本全国の介護施設でタレントアジア人材が活躍中です。さらに、ご採用いただいた後も、登録支援機関として生活サポートや定期面談を実施し、随時状況を確認。受け入れ企業様と外国人社員の懸け橋となり、お互いにとってより良い環境づくりをサポートしています。日本語のオンラインレッスンや社員研修、また資格取得などのサポートも行い、外国人材の育成や高いパフォーマンスを出せる職場づくりの支援も可能です。

TEL : 03-3438-1185 URL : <https://kbs-talentasia.com/>

[2025年に向けた対策]

“特定技能”チェック表 5つ以上チェックが“特定技能人材”導入の目安です！

必要度チェック10		知識度チェック10	
☐	常に人手が足りない	☐	「特定技能」と聞いて、ピンとくる
☐	休みが取りにくい	☐	「登録支援機関」と聞いて、ピンとくる
☐	3年以上勤務している職員が少ない	☐	日本で外国人が働くには在留資格が必要
☐	残業が多い	☐	特定技能には決められた分野がある
☐	夜勤に入れる人が少ない	☐	特定技能の分野の中で「介護」は人気がある
☐	人員配置基準が心配	☐	特定技能はフルタイム勤務が必須
☐	勤務表(シフト)作成が大変	☐	特定技能は日本語能力レベルの規定がある
☐	若年層の職員が増えない	☐	介護福祉士に合格すれば無期雇用可能
☐	求人を出しても応募があまりない	☐	技能実習よりも担当できる業務の幅が広い
☐	業務の効率化を図りたい	☐	勤務初日から人員配置基準に算定される

坪田康佑 国際医療福祉大学 保健医療学 博士課程



日本社会全体で国籍や言語、民族の多様性が出てきている。'20年の日本の人口動態をみると、'19年と比較して日本国籍者は約50万人減少、外国籍者が20万人増加した。'00年代には「外国籍の職員に介護をされたくない」という拒絶に近かった利用者や家族の声も、'10年代には、「もう少し日本の文化や歌を知っていたらね」という要望になり、受け入れが前提となる変化が見られた。最近では「外国籍の職員は一生懸命話を聴こうとしてくれる。」というポジティブな声も増えた。長く人手不足に悩まされてきた医療・介護分野では、外国籍介護職員の採用に前向きな事業者が増えは始めている。優秀な人材の採用時機を逃さないための準備が急務だろう。

出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告（2020年）

担当



株式会社廣濟堂ビジネスサポート
エージェンツサービス部マーケティング課
寺岡 佑季子

タイ、マレーシア、ベトナムで約8年間日本語教育に従事。帰国後、外国人材に特化した人材会社の立ち上げに携わり、2019年4月に廣濟堂に入社。同社にて特定技能の人材紹介・支援事業を牽引。好きなベトナム料理は、Phở Cũn（フォークオン）

お問い合わせ
ご相談は
こちらから→

